

# 早期景気観測調査

**【4-5月期 調査結果報告書】**

令和4年6月



**甲府商工会議所**

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和4年5月16日(月)～5月31日(火)
4. 調査対象： 当所会員132事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 80件
7. 有効回答率： 60.6%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

## ◆結果概要

【4-5月期の動き】

**全体業況は6.3と、大きく改善。しかし、仕入単価は▲80.0と2期連続の悪化となった。  
向こう3ヶ月の業況は1.3と悪化する見通し。**

4-5月期の全業種総合の業況DIは、6.3（前期比17.6ポイント増）と、2期振りの改善となった。しかし、仕入単価DIのみは▲80.0（前期比7.5ポイント減）と悪化した。向こう3ヶ月の先行き業況1.3と悪化する見通し。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業が改善、製造業、建設業が悪化となった。

製造業の業況DIは0.0（前期比5.3ポイント減）と3期連続の悪化となった。

○改善⇒採算DI、従業員DI      ○悪化⇒売上DI、採算DI、仕入単価DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、改善する見通し。

建設業の業況DIは▲20.0（前期比26.7ポイント減）と4期振りの悪化となった。

○改善⇒採算DI      ○悪化⇒売上DI、仕入単価DI、金融貸出しDI

○横ばい⇒従業員DI

向こう3ヶ月の業況は、横ばいの見通し。

卸売業の業況DIは▲5.9（前期比11.7ポイント増）と2期振りの改善となった。

○改善⇒売上DI、採算DI、仕入単価DI、従業員DI、金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、改善する見通し。

小売業の業況DIは5.6（前期比40.9ポイント増）と2期連続の改善となった。

○改善⇒売上DI、採算DI、従業員DI      ○悪化⇒仕入単価DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

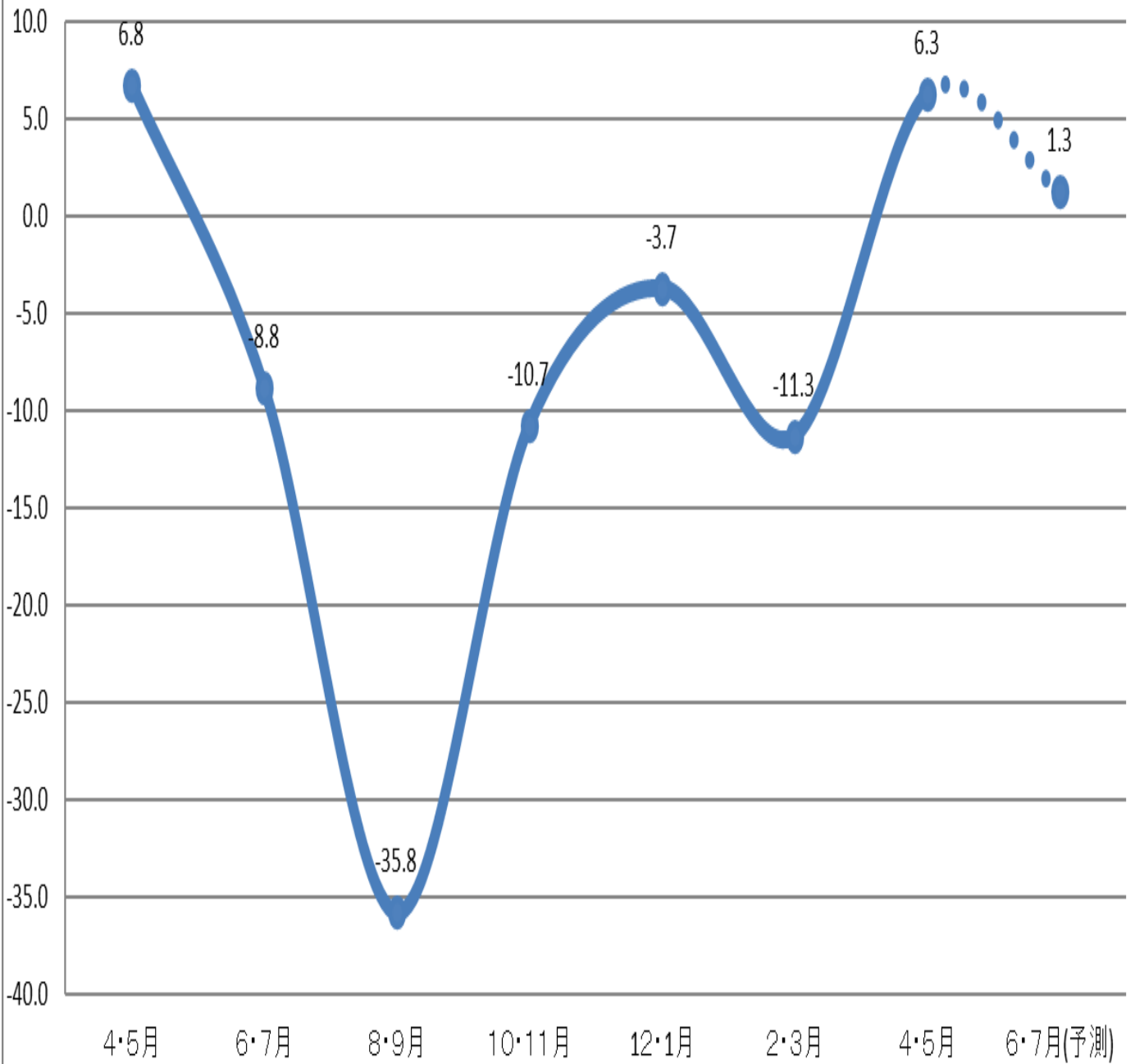
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

サービス業の業況DIは66.7（前期比83.4ポイント増）と2期振りの改善となった。

○改善⇒売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDI      ○悪化⇒仕入単価DI

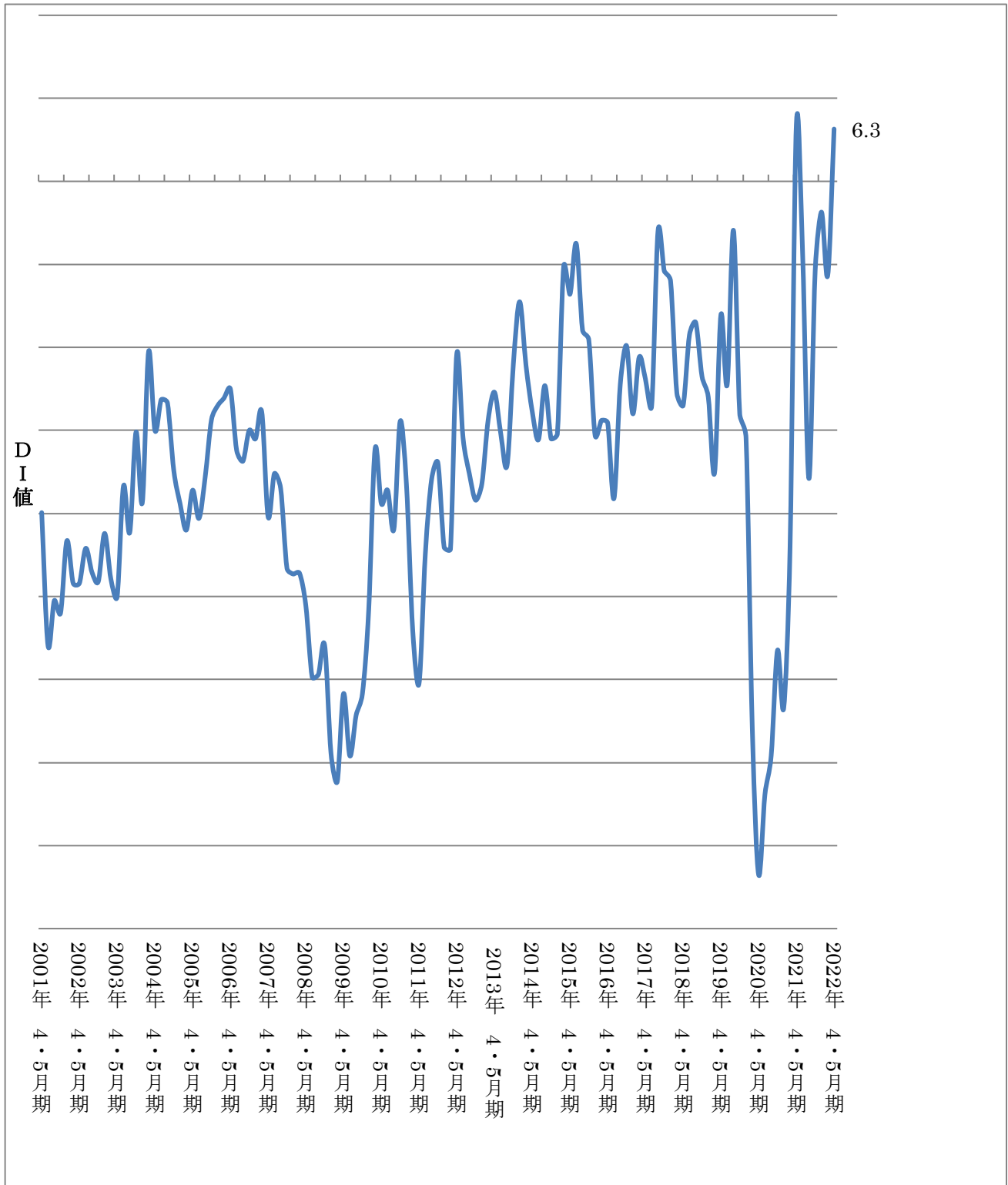
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

# 業況DIの推移



# 業況DIの推移

(2001年4・5月期 ~ 2022年4・5月期)

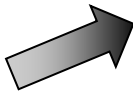






## ◆全業種・業種別詳細

### ※ D I 値（景況判断指数）について


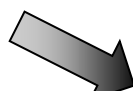
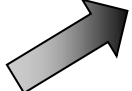
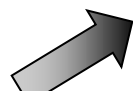
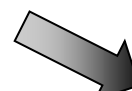
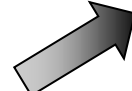

D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

### ◆指標の見方

前回D I に比べて（先行は今回実績値に比べて）		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「」（改善）と表示しております。  
 従業員D I は、従業員が不足している場合、「」（改善）と表示しております。

## ◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
6. 3	1. 3	12. 5	▲3. 8	▲80. 0	26. 3	2. 5

4－5月期の全業種総合の業況D I は、6. 3（前期比17. 6ポイント増）と2期振りの改善となった。

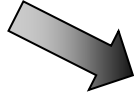
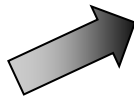
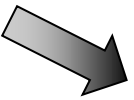
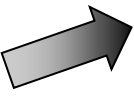
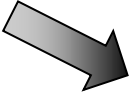
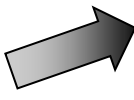
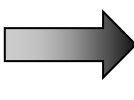
### 項目別

- 今期より改善⇒売上D I（▲5. 0→12. 5）、採算D I（▲33. 8→▲3. 8）、
- 2期連続改善⇒従業員D I（15. 0→26. 3）、金融貸出しD I（1. 3→2. 5）
- 2期連続悪化⇒仕入単価D I（▲72. 5→▲80. 0）

向こう3ヶ月の先行き業況は、1. 3と悪化する見通し。

## ◆ 業種別

### 製造業

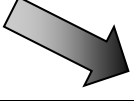
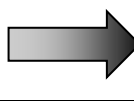
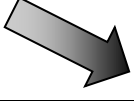
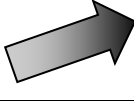
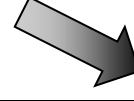
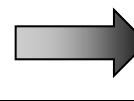
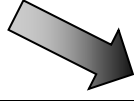
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
0.0	5.6	22.2	▲11.1	▲88.9	16.7	0.0

業況DIは0.0（前期比5.3ポイント減）と3期連続の悪化となった。

#### 項目別

- 2期連続改善⇒従業員DI（10.5→16.7）
  - 今期より改善⇒採算DI（▲15.8→▲11.1）
  - 2期連続悪化⇒仕入単価DI（▲84.2→▲88.9）
  - 今期より悪化⇒売上DI（31.6→22.2）
  - 2期連続横ばい⇒金融貸出しDI（0.0→0.0）
- 向こう3ヶ月の業況は、5.6と改善する見通し。

### 建設業

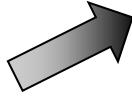
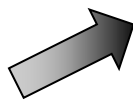
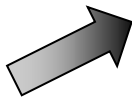
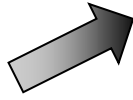
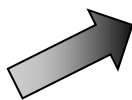
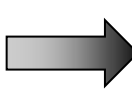
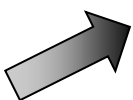
業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲20.0	▲20.0	▲33.3	▲40.0	▲86.7	33.3	0.0

業況DIは▲20.0（前期比26.7ポイント減）と4期振りの悪化となった。

#### 項目別

- 今期より改善⇒採算DI（▲60.0→▲40.0）
  - 今期より悪化⇒売上DI（▲13.3→▲33.3）、仕入単価DI（▲73.3→▲86.7）、  
金融貸出しDI（6.7→0.0）
  - 2期連続横ばい⇒従業員DI（33.3→33.3）、
- 向こう3ヶ月の業況は、▲20.0と横ばいの見通し。

### 卸売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲5. 9	17. 6	17. 6	5. 9	▲82. 4	41. 2	17. 6

業況D Iは▲5. 9（前期比11. 7ポイント増）と2期振りの改善となった。

#### 項目別

○2期連続改善⇒金融貸出しD I（11. 8→17. 6）

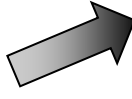
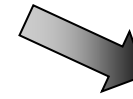
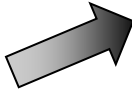
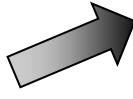
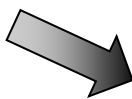
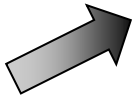
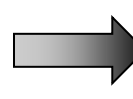
○今期より改善⇒売上D I（0. 0→17. 6）、採算D I（▲41. 2→5. 9）、

仕入単価D I（▲88. 2→▲82. 4）

○今期より横ばい⇒従業員D I（41. 2→41. 2）

向こう3ヶ月の業況は、17. 6と改善する見通し。

### 小売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
5. 6	▲16. 7	5. 6	▲22. 2	▲61. 1	11. 1	0. 0

業況D Iは、5. 6（前期比40. 9ポイント増）と2期連続の改善となった。

#### 項目別

○2期連続改善⇒売上D I（▲35. 3→5. 6）、採算D I（▲23. 5→▲22. 2）

○今期より改善⇒従業員D I（0. 0→11. 1）

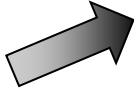

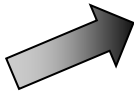
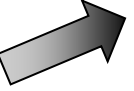

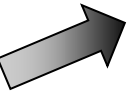
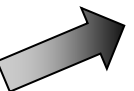
○2期連続悪化⇒仕入単価D I（▲47. 1→▲61. 1）

○6期連続横ばい⇒金融貸出しD I（0. 0→0. 0）

向こう3ヶ月の業況は、▲16. 7と悪化する見通し。



サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
66.7	25.0	58.3	66.7	▲83.3	33.3	▲8.3

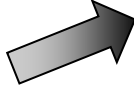
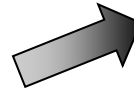
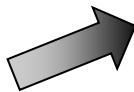
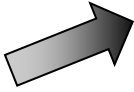
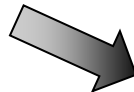
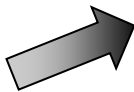
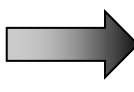
業況DIは66.7（前期比83.4ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別


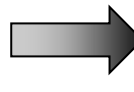
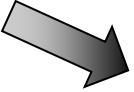
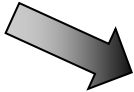

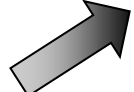
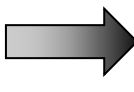
- 今期より改善⇒売上DI（▲16.7→58.3）、採算DI（▲33.3→66.7）、  
従業員DI（▲16.7→33.3）、金融貸出しDI（▲16.7→▲8.3）
  - 今期より悪化⇒仕入単価DI（▲66.7→▲83.3）
- 向こう3ヶ月の業況は、25.0と悪化する見通し。

## ◆ 業種別詳細

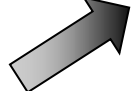
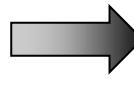


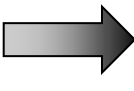
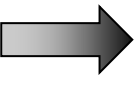
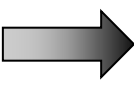
### 製造業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

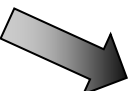

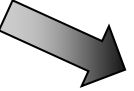



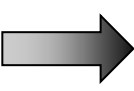
### 製造業（工業製品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

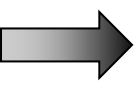
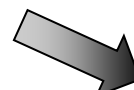

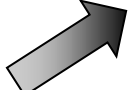

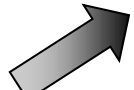
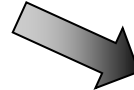
### 製造業（宝飾）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						




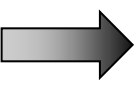

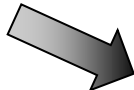
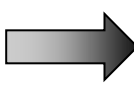
### 建設業（建築）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

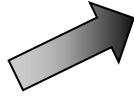
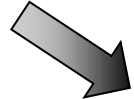
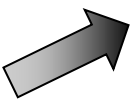
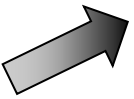
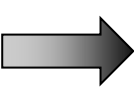
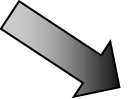
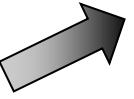
### 建設業（土木）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

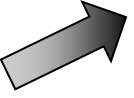

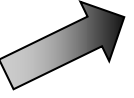
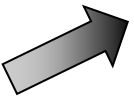
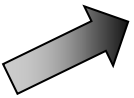
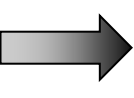
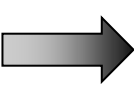
### 建設業（鉄鋼）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

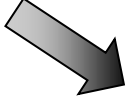
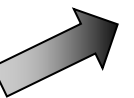
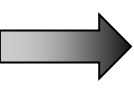
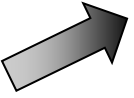
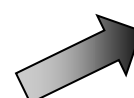
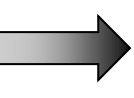
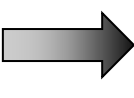
卸売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

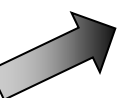
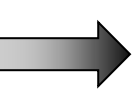
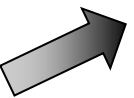
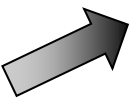
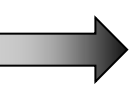
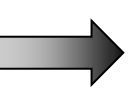
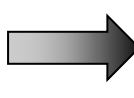
卸売業（繊維）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

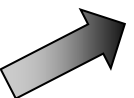
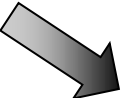
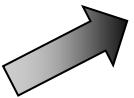
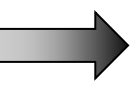
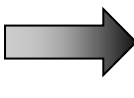
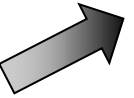
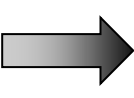
卸売業（その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

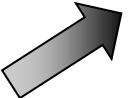
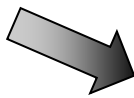
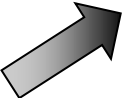


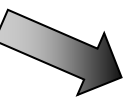
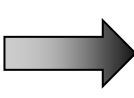
小売業（大型店）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

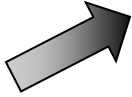
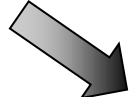
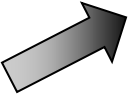
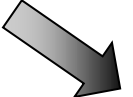
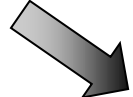
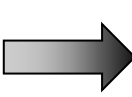
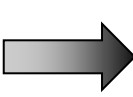
小売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

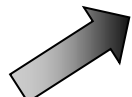

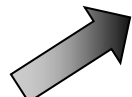


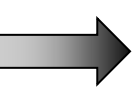
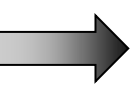
小売業（事務用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


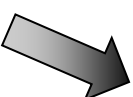


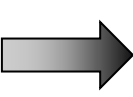

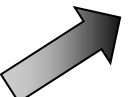
小売業（趣味・日用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

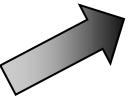

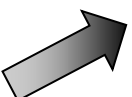



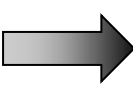
小売業（家電）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

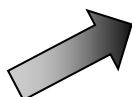
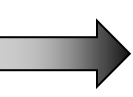
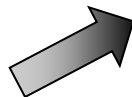
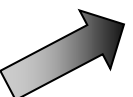
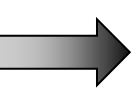
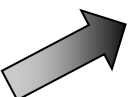
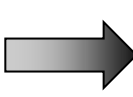
サービス（ホテル・旅館）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

## ➤ 中小企業の声（現状や直面している課題 等）

### 【製造業】

#### 製造業（食品）

- ・蔓延防止措置解除後は、ホテル、ブライダル、飲食店、土産品など、全体的に引合いが強く、売上は好調。しかし、原材料の高騰や原油高等は経営を圧迫しており、経常利益は横ばい。

#### 製造業（工業）

- ・得意先への売上高は増加傾向。
- ・鋼材仕入値が数か月連続で値上がりしている状況。

#### 製造業（宝飾）

- ・地金、ダイヤの高騰や円安で、昨年比 30%コストが値上がりしているが、得意先の店舗には依前の価格の商品ばかりのため、価格が合わず、厳しい状況。

### 【卸売業】

#### 卸売業（その他）

- ・住宅設備機器の納入については、コロナの影響が大きく、かなり厳しい状況。
- ・仕入単価の上昇分は比較的スムーズに売価転嫁できているが、為替、原油事業については、非常に危惧している。

### 【建設業】

#### 建設業（建築）

- ・原材料の価格上昇や部品納期の遅延等の影響により、完成工事高が減少する見込み。

### 【小売業】

#### 小売業（趣味・日用品）

- ・学校行事の再開により売上は上がっているが、仕入単価の上昇や納入品の遅延などがあり、採算は取れていない。

#### 小売業（食料品）

- ・パン、菓子業界は原料仕入単価の上昇、コロナによる売上悪化が続く見込み。
- ・原材料費、包装材料の値上がりが著しい中、商品価格に転嫁できていないため、苦しい状況。

## 【サービス業】

### サービス業（飲食）

- 仕入単価の上昇が深刻であり、見通しが立たない。

### サービス業（飲食）

- 若干回復してはいるが、油断できない状況が続いている。

### サービス業（観光）

- 昨年と比べるとバス事業の利用状況は少し改善の兆しが見えた。しかし、新型コロナ発生前と比べるとまだまだであり、昨今の原油価格高騰を考えると、不安要素は多い。
- ゴールデンウィークの前後は多少回復した。

以上